

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和3年度 第1回佐渡市図書館協議会
開催日時	令和3年6月1日(火) 13:30~16:00
場所	佐渡市立中央図書館 2階講座室
議題	<p>(1)報告事項</p> <p>①令和2年度佐渡市図書館・図書室事業実績について</p> <p>②令和2年度佐渡市子ども読書活動推進計画評価について</p> <p>(2)協議事項</p> <p>①令和3年度佐渡市図書館・図書室事業計画について</p> <p>②佐渡市立図書館ビジョン事業実施計画評価について</p> <p>③さわた図書館移転について</p> <p>(3)その他</p>
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	<p>佐渡市図書館協議会委員</p> <p>会 長 木村 和夫</p> <p>副会長 関根 良子</p> <p>委 員 海老名 忠</p> <p>杉坂 芳文</p> <p>遠藤 邦子</p> <p>坂口 可奈子</p> <p>渡邊 日出子</p> <p>黒川 健</p> <p>事務局(教育委員会 社会教育課 中央図書館)</p> <p>教育長 新発田 靖</p> <p>課 長 市橋 秀紀</p> <p>館 長 源田 俊夫</p> <p>係 長 伊藤 優美</p> <p>主 事 本間 春菜</p>
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	なし
備考	—

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
新発田教育長	<p>1. 開会 教育長あいさつ</p> <p>2. 委嘱状交付 代表として、木村委員に委嘱状交付</p> <p>3. 自己紹介 各委員、事務局自己紹介</p> <p>4. 会長・副会長の互選について 会長 木村委員 副会長 関根委員 拍手をもって承認</p> <p>5. 議題 (1) 報告事項 ① 令和2年度佐渡市図書館・図書室事業実績について</p>
事務局	<p>図書館協議会資料 説明</p>
海老名委員	<p>2 ページ、市内登録者数は電算化システムになったときからの累計がこの数字ですか。</p> <p>3 ページ、蔵書数は、未返却や亡失やどのくらいあるのか。</p>
伊藤係長	<p>市内登録者数は累計ではございません。図書館の登録は3年間で有効期限になっており、有効な登録者数がこの数字になります。一昨年登録しましたが、昨年佐渡市から転出しました、という人の場合はこの数字に含まれています。また、転出或いはお亡くなりになられた方も含まれています。</p> <p>蔵書冊数、亡失の数は持ち合わせていません。すぐに答えられないので宿題でもいいですか。</p>
海老名委員	<p>蔵書点検で数字が合わなければその数字が亡失ではないのですか。</p>
伊藤係長	<p>そんなに多い数字ではなかったが、蔵書点検の不明の冊数は後ほどお答えします。</p>

海老名委員	その数字が出てこない蔵書冊数は出てこないはずではないですか。
伊藤係長	その他にも、除籍といいましてその時代に合わなくなったものは廃棄します。同じ本の貸出が 100 回超えると本が壊れます。読んでいる最中に何かこぼれてしまいそれに気づかず、そのまま棚に戻してしまいカビが生えるなど残念なこともおこります。そのような汚破損資料については除籍をしています。令和 2 年度に 3,759 冊除籍しています。令和 2 年度に亡失したものは含まれておりません。蔵書点検は毎年していますが、3 年間なかった本は除籍になります。貸出の処理をせずに持ち出しをしたというケースもあり、返却されたという場合は普通の本になります。
杉坂委員	<p>11 ページの図書館見学・職場体験について、相川図書室と畑野図書室がないが何か理由があるのですか。</p> <p>畑野図書室は狭いのもあるので、それも影響しているのでしょうか。相川図書室は、蔵書冊数はあるが貸出冊数が少なく、新穂図書室は相川図書室の半分だけ貸出は多いようです。そのあたりで違いが出ているのでしょうか。</p>
本間主事	畑野図書室と相川図書室については実施なし、と報告をいただいております。
源田館長	ここの図書室を見学したいという申込みがありませんでした。
杉坂委員	この年はなかった、ということですか
源田館長	はい。
関根副会長	ものすごく丁寧な数字を出してくださっていて、説明していただいているときは分かるのですが、その後でもう一回見てみようかなとなったときに分かりません。せっかくこれだけの数字を出しているから、担当者から「この表からはこれが推察されます」と書いてあるとありがたいです。
木村会長	各図書室に人員配置してもらっていますが、全員会計年度任用職員なんです。とりまとめをするのは、ここにいる 3 人の職員がやっているという観点でお願いします。

伊藤係長	<p>ごもっともなご意見です。数字ばかりだけだと何のことなのか、何がポイントなのか分かりにくい資料だったなと思います。次回からの課題ということで作り直します。よろしくお願いします。</p>
市橋課長	<p>あまりにも膨大すぎて、この会議で説明する中でなかなか難しいのではないかと話しが出ました。委員さんたちがどこに観点をおいて聞きたいところがあるのか、そういうところも教えてもらえたらありがたいです。今回は表だけでなく、コロナ対策など数字以外で報告があったため書き加えたりして改良はしました。資料は最後に資料編としてつけたほうがいいのか、課題と思っている事業の部分の数字と考察を作って事業をどのようなことをやったかを作り、資料編として最後につけて見ていただくのがいいのか、それともこの表を全て説明したほうがいいのか。我々も課題として捉えておりますので検討させてもらいたいと思っています。年に回数が少ないから、今その話が聞けたのが良かったかなと思います。</p>
関根副会長	<p>図書館の本が貸し出した後に、ラインが引いてあったり、付箋が付いていたり、ページがなかったり、と聞いたりしますが、佐渡の図書館でもそのようなことがあるのですか。</p>
伊藤係長	<p>残念ながらあります。どなたがやったかと特定できる場合もあれば、特定できない場合もあります。本のチェックを1ページ、1ページしっかりやっていないくて、さらっとやっているので全部のチェックはできていません。図書館の本にはバーコードがついていて、その上にテプラで汚破損、この本はこうなっています、この本はこういうことがありました、と分かるように注意喚起は行っています。これが対応策で今のところこの程度です。</p>
木村会長	<p>利用者が嫌な思いをしたり、大事な字が読み取れなかったりすると大変です。注意喚起も工夫してお願いします。</p>
遠藤委員	<p>汚破損について、利用者に注意喚起をするのを掲示物で、目につくところに掲示してもいいのかなと思います。</p>
木村会長	<p>忙しいならば、職場体験やる学校の生徒さんを使ってやると将来的にも本人のためになると思います。小木図書館で読書紹介を職場体験の中で作って掲示したりして、同じ世代の子が読むようになるなと思いました。子ども達がやると子ども達の目線でやってくれると思います。</p>

黒川委員	<p>丁寧な説明ありがとうございました。私が気になったのは前年比です。13 ページで貸出数を「1 人 10 冊⇒20 冊」貸出期間を「2 週間⇒2 週間」とあり、制限が多い中で緩和というのは難しいのですがありがたいと思いました。以前、松ヶ崎小学校に勤めていました。子どもたちは移動図書館ハローぶっく号が大好きで。教員住宅に入っている職員も一緒になって喜んで借りていました。</p> <p>パワーアップ事業も大変ありがたいです。現場の方ではいろいろとありがたい事業があります。</p>
杉坂委員	<p>コロナの最初のときに、20 冊 3 週間を実施していましたが、また元に戻した理由を教えてください。</p> <p>図書館パワーアップ事業、学校としてはすごくありがたいです。図書館離れしていると言われていますが、普段読まない子も集中して本を読んで考えるという、そのような機会が与えられればいいと思います。本の貸出をしやすくする形を周知してやっているのはいいなと思います。私も予約ができるということが分かり、新刊の情報が来ると予約して、「届きました。」と電話がくると取りに行きます。冊数そのものは少ないけど、佐渡市内を集めるとかなりあるので有効に使えばたくさんのお本も読まれるのかなと思いました。</p>
源田館長	<p>貸出冊数について、コロナの関係で臨時休館があり制限させていただきました。実際に閲覧ができない中で、本を選んでいただくことができないその期間が非常に長かったため増やしていました。7 月から厳しい制限が少し緩和され、少しでも中に入って選んでいただきたいという思いもありまして、規則どおりの 10 冊 2 週間に戻しました。</p>
杉坂委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>2 週間のときと 3 週間のときで違いはありましたか。</p>
源田館長	<p>貸出数が多かったな、と言うのは実感でありました。貸出できない本がたくさん出てきたという感じです。</p>
市橋課長	<p>補足です。臨時休館しているところが、佐渡市はコロナがどのようなものか分からない中で、佐渡市はコロナの本部会議がありました。最初、マニュアルを作り、県で出たら、佐渡で出たら、非常事態宣言が出たらなどと考え、まずは休館ありきで考えました。佐渡にコロナが出ると佐渡病院が回らない状況です。7 月の最後は佐渡でコロナが 1 名出たというところで、佐渡市は保健所の指示である程度出るのかなと思っておりまして、7 月に出た段階で、濃厚接触者が図</p>

事務局	<p>書館・図書室に関係していなければ保健所からは、指示がないということが分かりました。我々も気にしすぎているなど感じました。その後、佐渡で出たというところがあってもその施設で濃厚接触者がいない限りは施設を閉めることはありません。皆様も不安があると思いますが、しっかりとした運営をしていきたいと思います。</p> <p>②令和2年度佐渡市子ども読書活動推進計画評価について 図書館協議会資料 説明</p>
木村会長	<p>数値はコロナということで下がったりしています。図書館ビジョンとの関係もあり、平成28年、平成31年。どちらも全期は5年なので、その3年のずれなど、それぞれの調整もあります。概ねという言葉で幅を持たせて広げて解釈して評価を続けるということなのだと思います。それでも内容が疑問に思ったり、目標数値がこれでよいのか、というのがあります。</p>
伊藤係長	<p>特にご意見がないようであれば、令和3年度この数値で進めさせていただいてもよろしいでしょうか。</p>
渡邊委員	<p>進めていいと思います。令和2年度の数値をなかなか出せなかったと思いますが、子ども読書活動推進計画は「23年度に国が作りなさいよ。」と言い、新潟県は、新潟市と白根の2つしか計画がない中で、「佐渡市も作りなさいよ。」と言われ、急かされて作りました。それから5年が経ち、また5年となっていますので、見直しをしても良いと思います。できそうにないものは削ってもいいですし、今までやっていて成果があったような気がします。令和3年度に向けてこの数字でやっていけばいいのではないかと思います。概ねは削っても良いと思います。</p>
木村会長	<p>あまり厳しく言うと、令和4年度のとくに諮問事項になってしまいます。その前にいろいろなことが出てくるか分かりませんが、目標は達成していないところを中心にやっていけばいいのかと思います。</p>
伊藤係長	<p>ありがとうございます。</p>
事務局	<p>(2)協議事項 ①令和3年度佐渡市図書館・図書室事業計画について 図書館協議会資料、資料2 説明</p>

	<p>修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書点検の実施 令和2年10月～令和3年3月まで ⇒ 令和3年10月～令和4年3月まで に修正
渡邊委員	<p>パワーアップ事業について、予算は別枠ですか。</p>
源田館長	<p>別枠です。コロナ関係の予算です。</p>
渡邊委員	<p>予算はいくらですか？</p>
源田館長	<p>300万くらいです。</p>
渡邊委員	<p>パワーアップ事業は令和2年度より始めて、その後、購入しないでいくということですね。</p>
伊藤係長	<p>令和3年度にも18万円ほどあります。</p>
渡邊委員	<p>祝日開館について、大勢くるのですか。月曜日の数字が祝日だと思いましたが、平日と比べて多いのでしょうか。</p>
伊藤係長	<p>増えました。平成30年度に図書館にいましたが、その時よりも利用者が定着しています。</p>
渡邊委員	<p>皆さんに知れ渡ったということですね。</p>
渡邊委員	<p>専任職員、臨時職員の配置について、今年度の市報を見ますと聞きなれない、会計年度任用職員というのがありました。この方々も月給制で勤務時間が午後5時15分までと聞いています。しかし図書館については、会計年度任用職員になって時給なんですよね。まず5時に閉館して、それから後片付けをして、施設の安全を確認して出るとなると、5時15分には帰れません。市役所のフルタイム職員は周りに職員がいて、責任というものが分からないが5時15分になればすぐ帰れます。その辺がすごく不公平だと思います。国の政策であるのは分かりますが、図書館職員は市民と直接対応しながら、それでいて安月給なのは納得できません。</p>
市橋課長	<p>昨年、異動してきたときに図書館・図書室に職員が1人しかいませんでした。畑野図書室や新穂図書室には施設の中に職員がいますが、それがいいとは思っていません。危険だと感じたのは小木図書館で、1人いる職員が大ベテランではありますが、アマチュア美術</p>

	<p>館を見ながら、その裏の幸丸の管理をしなければいけない状況にあります。それはちょっとおかしいのではないかと思い、今年から小木については会計年度任用職員を雇い2人体制にしました。フルタイム任用職員については、渡辺市長が各窓口専用として任用しますが、図書館(室)についてはまだ環境が整っていません。我々の方もしっかりと打合せをしていきたいと思っています。</p>
渡邊委員	<p>ブックトラックについて、ウイルスはそんなに本に付かないと聞いています。ブックトラックに24時間置いて本棚に戻すという作業は、効果的だとは思いますが科学的にはどうなのですか。</p>
市橋課長	<p>オーストラリアの治験が出ています。日本図書館協会がガイドラインとして推奨しているので、臨時の予算、補正でとりました。悪い例として、紫外線で消毒するというので、他市でやっている図書館があります。図書館協会の方のガイドラインでは、ウイルスが死ぬかどうかの治験はないということと、紙が紫外線で痛みやすい、というところがありますので、協会に従っていきたいと思っています。</p>
渡邊委員	<p>そのような指針が出ているのを知りませんでした。</p>
杉坂委員	<p>開館時間の延伸について、この結果を見て、他の図書館・図書室に広げていく予定なのかお聞かせください。</p>
源田館長	<p>真野図書館は平成25年くらいに試行で様子を見ましょうということで始めた計画であります。真野は試行ということで、検討しております。</p>
木村会長	<p>子ども読書推進計画の評価で、中学校の読書旬間の目標数値が厳しいかなと思います。工夫をすれば100%近くなっていくことは可能でしょう。小学校は平成30年度からずっとそうなっているのではないかと思います。中学校は数字の対策を練っていかないといけません。</p>
伊藤係長	<p>対策を考えます。</p>
木村会長	<p>よろしくお願いします。</p> <p>②佐渡市立図書館ビジョン事業実施計画評価について</p>

事務局	<p>図書館協議会資料 説明 修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 17 ページ 佐渡市立図書館ビジョン 令和2年度評価 18 ページ 佐渡市立図書館ビジョン 令和元年度評価 <p>⇒ 標題のつけ忘れ</p>
木村会長	<p>図書館協議会の立場が難しいですね。事務局の評価だけが自己評価になってしまいます。もう少し広げてものを見たいという意図があるようですが、そんな解釈でよろしいでしょうか。事務局で評価したものを基に、みなさんに評価してもらい、更にコメントをしてもらいます。そして自己評価と図書館協議会の意見を加えて外部評価の方々へ送り評価を付けます。令和元年度の自己評価が厳しいです。</p> <p>意見等ございましたらお願いします。</p>
源田館長	<p>自己評価をしてから委員さんへ送りご意見をいただき、とりまとめて外部委員さんへ評価をいただきました。</p>
海老名委員	<p>外部評価に対し、反論はしないのですか。おっしゃるとおりです、と言うのでしょうか。そうではなく、こうなんですと言わないのですか。</p>
木村会長	<p>外部評価に対しての受け止めですか。</p>
源田館長	<p>外部評価をいただいて、どうするかという部分が翌年にやっていければいいと思っていますので、評価の部分は率直に受け止めます。翌年どう活かしたか、となると思っています。</p>
海老名委員	<p>それがないと次へのつながりが見えてきません。</p>
木村会長	<p>P D C Aのサイクル、Aのアクションで評価を活かしていくということですね。それに基づいて改善していくということなので、外部評価に対して反論はなく、やれる部分、できない部分を割り切って改善策を練り、次の年に活かすということでしょうか。</p>
新発田教育長	<p>チェックにおいて図書館協議会で意見をいただき、外部評価をいただいて、その中でできることは何かということで、アクションをします。来年度の計画として、また皆様にご審議いただきながら進めていくでよいと思います。</p>

海老名委員	<p>外部評価で終わってしまうような気がしたので発言しました。この協議会の立場と立ち位置、外部評価に対し妥当かどうかなのでしょう。元年度を見ると、外部評価だけで終わってしまっているの、評価が甘いよ、いやここは頑張っているよ、そしてそれと並行して外部評価これを踏まえて次年度こうやって行きましようとなるのがいいと思います。</p>
木村会長	<p>これだけ見ると、そうですね。良いご意見です。PDCAのCで終わっているから、Aまでやるのが理想です。</p>
市橋課長	<p>その評価に対して、また議論があって、この評価に対してどういうことをしたか、今のやり方だと、年度ごとになっており、翌年には反映されないんです。予算付けを10月頃にやるので、さらに翌年に反映される形になります。</p>
海老名委員	<p>次年度ではなく、今後の方針という形にしておけばいいのではないですか。</p>
関根委員	<p>令和2年度はコロナで特殊な年の評価をすることになると思います。今までと同じように比べて評価するのでしょうか。それともコロナ前のことを想定して将来を考えていくのですか。あと、このコロナの状況を踏まえて、この状況が普通なんだと考えて計画に入れていくのですか。評価の基準について令和2年度をどう捉えるのか教えてください。</p>
海老名委員	<p>令和2年度の評価指標にもありますが、自己評価に出てくるので事務局としてどう考えているか、続くようであれば2年度も同じ対応でよいのではないのでしょうか。</p>
木村会長	<p>事務局はこの考え方でよいですか。</p>
源田館長	<p>最終的な目標値、5年先の部分を決めています。令和3年度をどうやっていくかのベースになるのが令和2年度であって、この状況が続くと予想した中での令和3年度をどうやっていくかを考えます。</p>
木村会長	<p>外部評価と自己評価をつけて送ります。元年度もよく読んで、ご意見をいただけたらと思います。</p> <p>それ以外にご意見ありますか。なければ、用紙を送りますのでご協力お願いします。</p>

	<p>③さわた図書館移転について</p>
事務局	資料1 説明
木村会長	図書館協議会の委員が意見を言えるのは、この資料で、どこにあたりますか。
源田館長	令和4年度、基本構想・計画の中で意見をいただきます。
木村会長	関係団体協議検討の上なののでしょうか、下なののでしょうか。3月に2回目の図書館協議会をやっていますが、その時期に話し合いがあるのですか。設計に入る前の段階でも意見を出せますか。
市橋課長	令和3年度は意見を聞きまして、状況は今年度末に報告します。令和4年については、状況を説明したときに意見をいただければと思います。必要であれば臨時会でも開いてしっかりとした説明をしたいと思います。令和5年の実施計画を出す前には、議会・教育委員会との調整もあります。そのときの状況に合わせて、皆様には臨時会を開く可能性もありますのでよろしくお願いします。地域の説明会もやるときに、皆さんの地域へ出て行って地域ではこのようなことを言われたなど、そういうところも勉強してもらいたいと思います。それをもってここで意見を出していただきたいです。細かいスケジュールは申し上げられませんが説明はしっかりしていきたいと思っています。
木村会長	このようなスケジュールで進めていきたいとのことですが、いかがでしょうか。質問等ございますか。
海老名委員	令和5年の2月頃まで実施設計とのことですが、もう少し早いほうがいいのではないのでしょうか。6年度の補正なのか、当初予算に盛るのかは分かりませんが、実施設計を10月頃までにというスケジュールにしないといけない気がします。
市橋課長	12月くらいには金額が出るだろうと言われていています。12月にこの矢印がくるようにしたいと思います。予算入力前には終わるように調整したいと思っています。
海老名委員	2月・3月に実施設計が終わって、補正にあげると工事が遅れると思います。

市橋課長	当初予算にあげたいです。
海老名委員	それなら9月頃までには終わった方がいいと思います。
海老名委員	関係団体説明・協議とあるが、どのようなものですか。庁舎と同じように全地区まわるのでしょうか、それともさわた図書館というエリアが決まっているので、そこを中心にやるのですか。
市橋課長	<p>各図書館(室)にあるボランティアの方の意見はしっかり聞きたいので、10地区回りたいと今は思っています。佐和田中心にするのかはまだ決まってはいません。</p> <p>先日教育委員会に説明したときは、委員さんからは、子育て世代の親からも意見を聞いてくださいと言われていました。そこも含めて、どう意見を吸い上げるか考えているところです。</p>
木村会長	<p>疑問に思ったことがありましたら、また後で事務局までお願いします。</p> <p>良い形で良い図書館になるプランができるようにお願いします。</p>
木村会長	<p>6 その他 何かありますか。なければ議題を終わります。</p> <p>7 閉会</p>